

【研究課題】

地理空間情報(GIS)を活用した異状死の疫学的研究

研究期間：2018年6月30日～2022年3月31日

東京都 23 区内における異状死の小地域的分布の特徴について、空間疫学的に集計・解析した。その結果、心臓性突然死、孤独死、自殺などのさまざまな死亡類型での特徴的な死亡発生分布が観察された。個々の事例において、個人の特定につながらないように慎重に分析結果を編集・加工した上で、本研究で得られた一定の学術的知見について論文発表を進める予定とする。